

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

カリキュラム編成の方針

入学から卒業までの2年間の教育課程において、基礎的及び専門的知識・技術を段階的に修得できるように講義・演習・実習を有機的に配置し、以下の方針でカリキュラムを編成する。

1. 豊かな教養と保育の専門的な知識・技術を身に付けることのできるカリキュラム
2. 幼稚園教諭二種免許、保育士資格を取得できるカリキュラム
3. 創造的な表現力、コミュニケーション力の向上が図られるカリキュラム

教育内容・方法の方針

学修過程については、洗足こども短期大学の実践標語である「理想は高遠に、実行は卑近に」に基づき、学生が高い意欲のもと真摯に努力することができるよう全科目をカリキュラムマップとして提示し、主体的な学びへの一助とする。

学修の内容・方法については以下の点に配慮をする。

1. 保育に必要な表現力とコミュニケーション能力の向上を重視し、その実現を図るために、学校行事及び実習と各授業科目との関連性に配慮する。
2. 保育者としての責任を自覚し、保育実践を自ら反省し改善していく自己研鑽力の向上が図られるよう配慮する。

教育評価の方針

学習成果については、以下の点を配慮しながら各科目の到達目標の達成度について厳正に評価する。

1. 学生が適正な自己評価ができるよう、各科目の到達目標及び評価の観点を明確に示す。
2. 保育者としての自己研鑽に通ずる学習意欲、課題発見と解決への努力の姿勢を加味した評価を行う。

以上